

補助事業番号 19- 1-145
補助事業名 平成 19 年度点字情報ネットワーク事業等を行う施設の整備補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 日本盲人会連合

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

視覚障害者の高齢化、障害の重度・重複化が進む中において、科学技術の進歩及び生活・文化水準の向上に伴い、視覚障害者に対するサービスも非常に多様化・高度化しています。このような状況に対応するためには、施設設備の近代化・高度化の整備なども喫緊の課題であります。以前から、狭隘となった建物の構造上の問題や老朽化による耐震性の問題が指摘され、多様化するサービス需要に十分対処できない状況にあります。このため、建物を移転新築し、新築後は、建物が狭くてできなかったこと、施設整備の制約上効率的に実施できなかったことや、十分な成果をあげることができなかった次のような事業が円滑に実施され、全国各地で生活する多くの利用者（視覚障害者をはじめ、その家族、福祉関係者）に充実したサービスを効率的に提供することができます。①点字ニュース即時提供事業、電話ナビゲーションシステムによる情報提供サービスが効率かつ迅速化され、視覚障害者の需要に円滑に対応できる。②各種情報提供、録音物等の利用者サービスが効率よくかつ迅速化され、視覚障害者の需要に円滑に対応できる。③録音製作、ダビングがより効率よく行えることにより、利用者に対するサービスの充実、質、量の向上が図られる。④日常生活に便利な用具の展示スペースを充実させることにより、利用者がより利用しやすくなり、また、ニーズに対応し、視覚障害者の生活向上に資することができる。

(2) 実施内容等

点字情報ネットワーク事業等を行う施設として、下記施設を建築整備する。

施設名：日本盲人福祉センター

構造：鉄筋コンクリート造 地上3階建

延床面積：1309.95㎡

補助対象面積：650.34㎡

2. 予想される事業実施効果

①点字ニュース即時提供事業、電話ナビゲーションシステムによる情報提供サービス：機材の新規購入による機能向上に伴い、効率かつ迅速化され、円滑に対応できようになり、情報内容も拡充された。②各種情報提供、録音物等の利用者サービス：録音ブースの増加、機材の向上により、迅速化されただけでなく、録音資質内容も向上され視覚障害者へのサービスの質が良くなっている。③録音製作、ダビング：建物の拡充により効率よく迅速に業務が行えることにより、利用者に対するサービスの充実が図られ、サービスの多様化の検討にも役立っている。④用具購買所：展示スペースを充実させたことと共に販売スベ

ースも広くなり、大勢の利用者の受け入れ態勢が整える事が出来た。また、利用者のニーズにも対応しやすく、今後の視覚障害者の生活用具向上に役立っている。上記の事前評価書での事業目的に挙げた項目以外にも、建物が広がった事や施設整備の向上により、いままで滞っていた事業が円滑に実施され、多くの視覚障害者のニーズに対応する事が可能となった。旧センターでは事業拡大と同時に業務従事者も増え、老朽化と共に狭隘となり、多様化する利用者のニーズに答える事が困難な状況であったが、旧センターよりも1.5倍に広がった新センターでは、職員の事業体制も新たにすることができ、利用者の様々なニーズに対応出来るようになった。また、以前他所を借りて行なっていた全国各地の加盟団体の代表が集まる評議員会を当センターで執り行い、問題点や活動の方向性等を活発に検討し、今後の活動の大きな活力となった。本センターの建設委員会も執行され、新センターの内容検討が行なわれた。以前から問題視されていた移動支援者の資質低下の問題に対しても、新センターの屋上スペースやセンター全体を利用し、移動支援従事者資質向上研修を実施することができ、視覚障害者へのサービス向上に役立っている。バリアフリーに対応した造りによって視覚障害者だけではなく、肢体不自由者の方から見学を希望される事も多く、他の障害者にも関心を持たれている。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：社会福祉法人 日本盲人会連合

住所：〒169-8664 東京都新宿区西早稲田2-18-2

電話番号：03-3200-0011（代表）

F A X：03-3200-7755

U R L：<http://www.normanet.ne.jp/~nichimo/>